



# 北村 あや子 区政ニュース

## 区庁舎建替えはどのようなの？サンパール移転も？



荒川区は2023年に区庁舎建て替えスケジュール案と財源＝基金積み立て・運用計画を示しました。昨年10月には「荒川区新庁舎整備基本構想・基本計画策定委員会」を設置し、年内に基本構想・基本計画を取りまとめるとしています。現在の本庁舎、北庁舎、分庁舎、がんセンター、エコセンターの5施設を一体化、現状の公園面積も確保する計画です。基本理念は「あらかわの魅力を活かし、すべての人にやさしい、未来につながる庁舎」。

### 新庁舎とサンパール移転の配置案が示されました

これまでの、本庁舎と荒川公園、北庁舎を同一敷地として一体に整備し、新庁舎の位置を明治通り側に移す案が出ていました。7月9日の第6回策定委員会では、新たに現在のサンパール(区民会館)を現庁舎跡地ないし現在の実のなる公園や池のある場所に移す2案(右図)が出されました。

### 区民への情報提供と情報共有は必須です

新庁舎は今後100年間使う施設で、区政上も最大の公共施設、公共サービスの拠点だけに、区民への情報提供と情報共有が必須です。また、区民の意見を最大限反映させること、区民合意が求められます。

これまでの取り組みは、アンケートで700回答、区のホームページに「策定委員会」での資料掲載…。区報の特集ありません。今後、区民によるワークショップなど進めるとしていますが、いま、どれくらいの区民が区役所建て替え計画を知っているのでしょうか。

### 総事業費は？基礎自治体が優先すべきことは？

サンパールの整備も加わると総事業費は？建築費高騰、人手不足などで再開発や庁舎、学校建替えなどの遅れ、中止、計画見直しが他区でも相次いでいます。具体的な検討はこれからですが、この点でも区民の意見を聞きながら進めることが大切です。

区は4年前、新庁舎整備事業費を200億円と積算し、2023年から毎年15億円8年間で100億円積立積み立てる計画をしています。現在50億円が基金に積まれています。一方、2024年に介護保険料が改定。区は介護保険給付準備基金の半分11億円を投入しましたが、23区で一高い保険料になりました。18億円あてれば値上げせずにすみまし。いま区の最優先課題は、異常な物価高騰から区民の暮らしと営業を守ることではないでしょうか。公共施設では、小中学校の建替えを優先するべきと考えます。ご意見をお寄せください。

【新庁舎整備基本構想・基本計画策定委員会に関する問合せ】 総務部経理課 電話番号:03-3802-4790



# 熊本での大地震、千葉の大雨 荒川区防災計画は

2026 年 7 月 28 日 16 時 27 分頃、熊本県熊本地方を震源とするマグニチュード 7.1、最大震度 7 の地震が発生しました。その後も余震が続いています。酷暑の中での避難生活、復旧作業…とても厳しい状況に置かれています。続く断水、避難所にエアコンが設置されていなかった、ダンボールベッドやパーティションが設置されるのが大幅に遅れたなど、被災時の問題が噴出しました。

防災気象情報の新たな名称  
もとに作成  
内閣府の資料を

|                                  |                                        |
|----------------------------------|----------------------------------------|
| 河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮を<br>5段階の警戒レベルで発表 |                                        |
| 警戒レベル<br><b>5 特別警戒</b>           | 命の危険<br>直ちに安全確保！                       |
| 警戒レベル4までに危険な場所から必ず避難             |                                        |
| 警戒レベル<br><b>4 危険警戒</b>           | 危険な場所から<br>全員避難                        |
| 警戒レベル<br><b>3 警戒</b>             | 高齢者など避難に時間を<br>要する人は早めに避難、<br>避難の準備など  |
| 警戒レベル<br><b>2 注意報</b>            | 避難行動を確認<br>(避難場所や避難ルート、<br>避難のタイミングなど) |
| 警戒レベル<br><b>1 早期注意情報</b>         | 災害への心構えを高める                            |

8 月 13 日には線状降水帯で千葉県に大雨、警戒レベル5特別警戒が発令。冠水が相次ぎ、公共交通機関も大混乱となりました。

災害でお亡くなりになられた方々、被災された方々に心よりお悔やみ、お見舞い申し上げます。

なお、荒川区では令和 8 年熊本地震災害義援金(日本赤十字社)を受け付けています。区役所や区民事務所、ふれあい館や図書館などの公の施設で募金できます。日本共産党も「熊本地震被災者救援募金」に取り組んでいます。ぜひご協力をお願いします。



ひび割れや陥没が生じた道路  
7月31日、宇城市小川町  
しんぶん赤旗 8/16 号より

## 荒川区立小・中学校エアコン設置は100% 停電時の電源確保が課題

荒川区では普通教室、特別教室、体育館などすべてにエアコンが設置されています。停電の際の電源確保や建物の断熱化が今後の課題です。

熊本地震のまさに直前、7 月 28 日 13 時から 16 時ころまで荒川区議会「震災・災害対策調査特別委員会」が開かれ、私も委員として出席していました。「荒川区地域防災計画実施推進計画」の 2025 年度実績報告が行われました。いつ起こってもおかしくない「首都

直下地震」。荒川区の被害想定は、建物全壊・消失が 5,400～8,400 戸、死者 260～390 人、負傷者 2,000～2,300 人、避難者約 10 万人とされています。防災、災害への備えは最大の課題です。

家具転倒防止器具や感電ブレーカー設置など屋内安全対策に対する助成充実とともに、木造密集地域の改善を引き続き求めてまいります。

## 街の声

＊小台通り沿いのマンション建設、あんなに高い建物を建てていいの？ ➡確かに今、小台通り沿いの複数個所でマンションが建設されています。「近隣商業地域」で、なおかつ防火の観点から「最低限度高度地区」(建物の高さの最低限度7m)に指定されているエリアです。質問のあった建物は認可されており違法ではありません。ただ、従来の斜線制限(道路・隣地・北側)が緩和される指標として追加された「天空率」など非常にわかりづらいです。規制緩和…住民のためになっているのでしょうか。

＊シルバーパス購入助成実施状況や更新について前号の区政ニュースで報告があり、自分も更新手続きを進めた。「PASMO(パスモ)」を持っていないけれど「SUICA(スイカ)」は持っている。新たにパスモを作るのは面倒。



スイカではだめなの？ ➡窓口になっている東京バス協会に電話で聞いたところ「事業者が違うのでできません。今後スイカ利用の予定もありません」と…。相互乗り入れで使えるようになっているのだからスイカでもシルバーパスが使えるようにしてほしい。

＊荒川区立清里高原ロッジ・少年自然の家へ行ってきました。学校利用が多いですが、一般区民も利用できます。訪問した日の利用客は 1 グループのみ。せっかくの区立宿泊施設なので、多くの区民が利用しやすい、利用したいと思える施設にしたいものです。



次回法律相談は 9 月 18 日(金)18 時 30 分～20 時です。ご予約を(Tel. 3894-6668)。